

## 令和2年度 当初予算関連資料

令和2年度当初予算のポイント・主要事業  
(環境生活部関係)

令和2年3月  
環境生活部

## 令和2年度当初予算のポイント・主要事業

### 1 予算編成にあたっての基本的な考え方

---

令和2年度当初予算は、部の使命である次の4つの方向性を柱として、安全・安心が実感でき、全ての人びとが尊重され、心豊かに暮らせる三重を創るための事業を着実に推進するとともに、「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」の初年度であり、本計画に位置づけられた施策の目標達成に向けた取組の着実な推進を図るため、選択と集中により編成しました。

#### <環境生活部の使命>

- ・ 県民の皆さんとの協創による交通事故の防止、地域防犯力の向上等に取り組み、**くらしの安全・安心の実感を高めます。**
- ・ 地球温暖化の防止、大気・水環境の保全に取り組みとともに、廃棄物の3R、適正な処理を推進することを通じて、**環境への負荷が少ない持続可能な社会をめざします。**
- ・ 県民一人ひとりが互いの人権を尊重するとともに、性別や国籍等にかかわらず、誰もが参画・活躍できる**ダイバーシティ社会の実現に向けた取組を進めます。**
- ・ 三重の持つ魅力や多様性を感じる、文化の薫り高い生活の中で、**心の豊かさを育む取組を進めます。**

このような考え方のもと、令和2年度当初予算においては、県民の皆さんの安全・安心を守るための取組や、脱炭素社会の実現に向けた取組、多文化共生社会づくりに向けた取組、文化資源を活用した三重県の魅力発信、プラスチックごみ対策と食品ロス削減などについて重点的に進めます。

#### (1) 安全で安心な三重の実現

誰もが安全に安心して暮らせる三重をめざして、県民の皆さんや事業者、市町との連携により交通事故および犯罪を未然に防止する環境を整備するとともに、犯罪被害者等支援を進めます。

また、特に交通安全については、後付け安全運転支援装置の取付支援を図るほか、「第11次三重県交通安全計画」の策定に向けた検討や、交通安全の取組を総合的に推進するため、「交通安全の保持に関する条例」を改正します。

#### (2) 環境への負担が少ない持続可能な社会づくり

令和元年12月の脱炭素宣言「ミッションゼロ2050みえ」やSDGsの考え方を取り入れた「三重県環境基本計画」(令和2年3月策定予定)をふまえ、脱炭素社会の実現に向け、さまざまな主体と連携し、オール三重での運動につなげていくための取組を推進します。

また、令和2年4月に施行する「三重県土砂等の埋立て等の規制に関する条例」の適切な運用により、県民の皆さんの不安を解消します。

さらに、海岸漂着物対策について、引き続き、回収・処理と発生抑制の視点からの取組を進めます。

### (3) 多文化共生社会づくりに向けた取組の拡充

外国人住民の増加が見込まれる中、令和2年3月に策定する「三重県多文化共生社会づくり指針(第2期)」に基づき、映画制作を通じた多文化共生意識の醸成や、地域日本語教育の総合的な体制づくり、「みえ外国人相談サポートセンター(MieCo)」の相談体制の充実などについて、さまざまな主体と連携し、オール三重で取り組んでいきます。

### (4) 文化資源の活用と主な企画展等

東京2020オリンピック・パラリンピック等の機運を逃すことなく、文化資源を活用した観光誘客や地域づくりなどについて、さまざまな分野と連携して、三重県の魅力を発信していきます。

また、歴史的資料として重要な公文書等(特定歴史公文書等)を適切に保存し、県民の皆さんの利用促進を図り、次世代へ引き継ぎます。

さらに、各県立文化施設において、特色ある魅力的な企画展や公演会等を開催します。

### (5) 廃棄物総合対策の推進

プラスチックによる海洋汚染問題を契機として、さらなるプラスチックごみ対策が必要であることから、3Rと適正処理の取組を推進します。

また、令和元年10月に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行され、食べ物を無駄にしない意識の醸成と定着や、廃棄することなくできるだけ食品として活用することが求められていることから、さらなる取組を推進します。

さらに、これらの取組やSDGsの考え方を取り入れ、新たな「三重県廃棄物処理計画」を策定します。

## 2 主な重点項目

---

### (1) 安全で安心な三重の実現

- ① (新) 高齢運転者交通安全緊急対策事業      予算額 18,050千円  
＜事業実施期間：令和2年度＞

高齢者の安全運転を支援する対策として、後付け安全運転支援装置の購入者に助成を行う市町への補助を実施します。

また、安全運転サポート車への買い替え促進や、運転免許証自主返納制度、運転免許証自主返納サポートみえの周知を図るための啓発を実施します。

## ②交通安全企画調整費

予算額 754千円

国が示す新たな5か年計画案に基づき、より実効性の高い三重県らしい「第11次三重県交通安全計画」を策定するため、関係機関・団体や有識者を交えた検討を行います。

また、交通安全の取組を総合的に推進していくため、「交通安全の保持に関する条例」の改正も行います。

## ③飲酒運転<sup>ゼロ</sup>をめざす推進運動事業

予算額 3,106千円

「第2次三重県飲酒運転<sup>ゼロ</sup>をめざす基本計画」をふまえ、飲酒運転の根絶に向けた教育、普及啓発を行うとともに、次期計画の策定に向けた検討を行います。

また、飲酒運転違反者に対して、アルコール依存症に関する受診義務の通知を行うとともに、相談窓口を運営します。

## ④安全安心まちづくり事業

予算額 817千円

「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム・第2弾」に基づき、市町との連携強化を図り、県民の皆さんや事業者等さまざまな主体と協創しながら、安全で安心な三重のまちづくり実現に向けた取組を進めます。

## ⑤犯罪被害者等支援事業

予算額 10,380千円

「三重県犯罪被害者等支援推進計画」に基づき、犯罪被害者等に寄り添った各種支援施策を推進するとともに、関係機関・団体が相互に連携する総合的な支援体制を整備します。

また、犯罪被害者等が二次被害を受けないよう県民の皆さんの理解促進を図ります。

## (2) 環境への負荷が少ない持続可能な社会づくり

### ①(一部新) 脱炭素社会推進事業

予算額 16,013千円

脱炭素社会の実現に向けた気運醸成のため、知事をトップとする推進チームを立ち上げ、意見交換や推進施策の検討を行うとともに、実務担当者による「アクションチーム」において、モデル事業などの推進施策の検討を行います。

また、キックオフイベントとして専門家を招きシンポジウムを開催するほか、世界的にESG投資が広がっている潮流を受け、専門のアドバイザー派遣により、県内の企業における脱炭素経営の取組や再生可能エネルギー導入等を支援します。

**②地球温暖化対策普及事業** **予算額 13,476千円**

温室効果ガスの排出削減に向けた取組を進めるとともに、「三重県気候変動適応センター」と連携し、気候変動影響への適応の取組を促進します。

また、「三重県地球温暖化対策実行計画」に気候変動適応策を盛り込んだ「三重県地球温暖化対策総合計画（仮称）」を策定します。

**③（新）土砂条例監視・指導事業** **予算額 4,943千円**

＜事業実施期間：令和2年度～令和4年度＞

「三重県土砂等の埋立て等の規制に関する条例」に係る説明会を開催するとともに、新たに「土砂対策監」を設置し、土砂等の埋立て場所や発生場所等へ立入検査を実施し、監視・指導等を行います。

**④伊勢湾行動計画推進事業** **予算額 70,185千円**

海岸漂着物対策として、市町等が取り組む回収・処理および発生抑制対策事業に助成します。

また、「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦」等の発生抑制対策を広域的に展開するとともに、きれいで豊かな海の観点を取り入れた調査研究を実施します。

**（3）多文化共生社会づくりに向けた取組の充実**

**①（新）映画で知ろう！「みえで活躍する外国人住民」事業**

**予算額 9,800千円**

＜事業実施期間：令和2年度＞

日本人と外国人住民が、共にワークショップに参加して企画案を作成し、県内で活躍する外国人住民を紹介するドキュメンタリー映画を制作します。

この映画を多文化共生に関するシンポジウムで発表するとともに、市町や教育機関等で上映することで、県民の皆さんの多文化共生意識を醸成します。

**②外国人住民の安全で安心な生活への支援事業**

**予算額 17,087千円**

「みえ外国人相談サポートセンター（M i e C o）」における専門家による相談会の定期開催や相談員に対する研修などにより、相談体制を充実させます。

また、医療通訳者の育成など医療機関における多言語対応を促進するとともに、災害時に外国人を支援する人材の育成や支援体制の整備、消費者被害の防止に係る啓発等を進めます。

③（一部新）外国人住民に対する情報や学習機会の提供事業

予算額 15,064千円

地域における日本語教室の取組状況や学習者のニーズ、課題等を把握し、日本語教育の実施に関する推進計画を策定するとともに、地域の日本語教室への支援を実施します。

また、多言語ホームページにより行政・生活情報を提供するとともに、多文化共生への県民の皆さんの理解促進に取り組みます。

（４）文化資源の活用と主な企画展等

①（新）みやこ斎宮を核とした観光コンテンツ拡充事業

予算額 26,333千円

＜事業実施期間：令和2年度～令和3年度＞

初期斎宮に係る発掘現場の映像や史跡斎宮跡PRアニメによる情報発信を行うとともに、県内外の大学生を対象にした斎宮教育プログラムを実施し、若い世代に斎宮の魅力を発信します。

②（一部新）文化活動連携事業

予算額 17,602千円

（うち、映画の偉人顕彰事業） (2,417千円)

「人材の育成」など「新しいみえの文化振興方針」で定める5つの方向に係る各種取組について、専門的な視点から評価を行います。

また、三重の文化芸術のレベルアップのために、アートマネジメント人材や舞台技術者の育成等に取り組みます。

さらに、三重県にゆかりのある映画に関する偉人の顕彰等を実施し、本県の魅力を発信します。

③（一部新）特定歴史公文書等保存・利用事業

予算額 8,890千円

「三重県公文書等管理条例」に基づき、歴史的資料として重要な公文書等（特定歴史公文書等）を総合博物館で保存し、県民の皆さんの利用促進を図ります。

【関連事業】

・総合博物館展示等事業	予算額 60,799千円
・美術館展示等事業	予算額 79,350千円
・斎宮歴史博物館展示・普及事業	予算額 10,330千円
・文化会館事業	予算額 72,554千円
・生涯学習センター事業	予算額 9,701千円

## (5) 廃棄物総合対策の推進

- ①(新) プラスチック対策等推進事業 予算額 16,793千円  
＜事業実施期間：令和2年度～令和4年度＞

モデル地域において総合的な事業を展開する「みえプラスチックスマートプロジェクト」として、さまざまな主体が参画する推進体制を設置するとともに、ワンウェイプラスチック使用量の削減に資する取組や代替品の開発・普及等について検討し推進します。

また、県内事業者におけるワンウェイプラスチックの削減などの取組を促進するとともに、それらの活動が県内全域で展開できるよう支援を行います。

- ②(新) 県民参加・体験型食品ロスゼロ啓発プロジェクト事業 予算額 7,355千円

＜事業実施期間：令和2年度＞

県民参加・体験型イベントを開催し、県民運動としての気運の醸成を図ります。

- ③(新) 食品ロス削減推進事業 予算額 5,020千円  
＜事業実施期間：令和2年度～令和4年度＞

未利用食品の活用に向けて、食品提供企業とフードバンク団体等をつなぐためのマッチングセミナーを開催し、ネットワーク化を促進します。

- ④産業廃棄物適正処理推進事業 予算額 106,874千円  
(うち、計画策定分) (20,031千円)

廃棄物処理法に基づき、廃棄物の3Rと適正処理に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため策定している「三重県廃棄物処理計画」について、令和2年度に計画期間が満了することから、新たな計画を策定します。

また、産業廃棄物処理業および施設設置に係る許可申請等の厳正な審査や、廃棄物処理施設への立入検査を行います。

- ⑤不法投棄等の未然防止・早期発見推進事業 予算額 59,759千円

市町、事業者、地域の活動団体等と連携した不法投棄の防止および早期発見の体制づくりを推進するとともに、監視カメラや無人航空機(ドローン)を活用した間隙のない監視を行います。

- ⑥環境修復事業 予算額 1,629,708千円

生活環境保全上の支障等がある4つの産業廃棄物不適正処理事案(四日市市大矢知・平津、桑名市源十郎新田、桑名市五反田、四日市市内山)について、産廃特措法に基づく国の支援を得て、令和4(2022)年度末までに対策を完了させるよう、事業計画に基づき着実に対策工事を実施するとともに、その効果を確認するため、モニタリングを実施します。

# 安全で安心な三重の実現

～くらしと交通の安全が実感できる三重をめざして～

環境生活部

くらし・交通安全課：224-2410

- ・誰もが安全に安心して暮らせる三重をめざして、県民の皆さんや事業者、市町との連携により交通事故および犯罪を未然に防止する環境を整備するとともに、犯罪被害者等支援を進めます。
- ・特に交通安全については、後付け安全運転支援装置の取付支援を図るほか、「第11次三重県交通安全計画」の策定に向けた検討や、交通安全の取組を総合的に推進するため、「交通安全の保持に関する条例」を改正します。



## 「交通安全」

### （新）高齢運転者交通安全緊急対策事業【18,050千円】

全国的に高齢運転者による交通事故が問題となる情勢をふまえ、「後付け安全運転支援装置の取付支援」、「運転に不安を覚える高齢者の支援」を実施し、交通事故件数および死者数の減少を図ります。

#### 【県の取組】

##### 「後付け安全運転支援装置の取付支援」

後付け安全運転支援装置の普及事業を行う市町への補助を実施します。

##### 「運転に不安を覚える高齢者の支援」

自主返納制度、運転免許証自主返納サポートみえの周知を図るため、普及啓発を実施します。



#### 【市町・警察本部の取組】

- ・後付け安全運転支援装置を取り付けた高齢者への補助事業の実施 <市町>
- ・安全運転サポート車の乗車体験を含むセミナーを開催し、高齢運転者の支援 <警察本部>

### 交通安全企画調整費【754千円】

#### 第11次三重県交通安全計画等

国が示す新たな5か年計画案に基づき、より実効性の高い三重県らしい計画を策定するため、関係機関・団体や有識者を交え検討を行います。

また、交通安全の取組を総合的に推進するため、「交通安全の保持に関する条例」の改正を行います。

### 飲酒運転0（ゼロ）をめざす推進運動事業【3,106千円】

#### 飲酒運転0（ゼロ）をめざす推進運動

飲酒運転根絶に関する教育と普及啓発を行うとともに、「第3次三重県飲酒運転0（ゼロ）をめざす基本計画」を策定するため、関係機関・団体を交え検討を行います。

## 「くらし安全」

### 安全安心まちづくり事業【817千円】

#### 安全で安心な三重のまちづくり アクションプログラム第2弾



- ・県と市町の一層の連携強化を図り、市町の実情に応じた地域防犯力の向上、市町と地域のネットワーク活性化等を支援します。
- ・県民大会の開催やリーダー養成など地域防犯活動の活性化を図ります。



### 犯罪被害者等支援事業【10,380千円】

#### 三重県犯罪被害者等支援推進計画

- ・犯罪被害者等の経済的負担を軽減するため、「見舞金」を速やかに給付します。
- ・市町、関係機関等との連携を一層強化するとともに、市町の総合的対応窓口の機能強化を図ります。
- ・県民の理解を促進するための広報啓発活動等を実施します。





# 環境への負荷が少ない持続可能な社会づくり

環境生活部

- 1 地球温暖化対策課：224-2368
- 2 大気・水環境課：224-2382

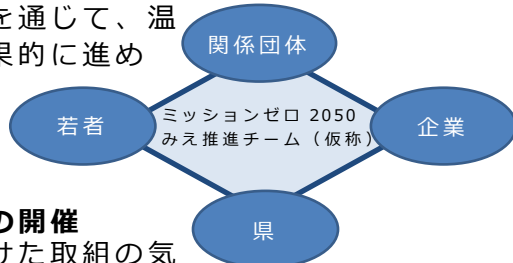
- ・令和元年12月の脱炭素宣言「ミッションゼロ2050 みえ」やSDGsの考え方を取り入れた「三重県環境基本計画」（令和2年3月策定予定）をふまえ、脱炭素社会の実現に向け、さまざまな主体と連携し、オール三重での運動につなげていくための取組を推進します。
- ・令和2年4月に施行する「三重県土砂等の埋立て等の規制に関する条例」の適切な運用により、県民の皆さんの不安を解消します。
- ・海岸漂着物対策について、引き続き、回収・処理と発生抑制の視点からの取組を進めます。

## 1 脱炭素社会の実現

### （一部新）脱炭素社会推進事業 【16,013千円】

#### ■産官学等プラットフォームの構築

知事をトップにした「ミッションゼロ2050 みえ推進チーム（仮称）」を設置し、企業や若者等と連携した取組を通じて、温暖化対策を効果的に進めていきます。



#### ■シンポジウムの開催

脱炭素に向けた取組の気運醸成を図るキックオフイベントとして、シンポジウムを開催します。

#### ■アドバイザー派遣

RE100等の脱炭素経営の取組を促進するため、中小企業へのアドバイザー派遣を行います。

※これらの取組をモデル事業として、国の「SDGs 未来都市」に提案していきます。

### 地球温暖化対策普及事業 【13,476千円】

#### ■計画の策定

温室効果ガスの排出量を削減する「緩和」と気候変動の影響を軽減する「適応」を両輪とする「三重県地球温暖化対策総合計画（仮称）」を策定（令和3年3月予定）します。

#### ■普及啓発

「三重県気候変動適応センター」と連携し、気候変動適応に係る取組の普及啓発を行います。



## 2 生活環境の保全

### （新）土砂条例監視・指導事業 【4,943千円】

#### ■普及啓発

条例の内容について、説明会等を通じて、市町や県民の皆さん、事業者等の関係団体に周知していきます。

#### ■監視・指導

新たに「土砂対策監」を設置し、規制対象となる現場等の立入検査や監視・指導等を行っていきます。

### 伊勢湾行動計画推進事業（海岸漂着物対策） 【70,185千円】

#### ■回収・処理

市町等が取り組む海岸漂着物対策事業への補助や、「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦」等を実施します。

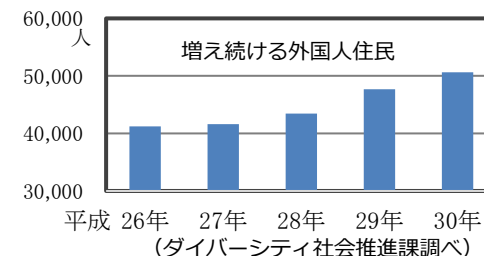
#### ■発生抑制

モニタリング調査を実施し、流域圏全体での発生抑制対策につなげていきます。

# 多文化共生社会づくりに向けた取組の拡充

環境生活部 ダイバーシティ社会推進課  
多文化共生班：222-5974

外国人住民の増加が見込まれる中、令和2年3月に策定する「三重県多文化共生社会づくり指針（第2期）」に掲げる3つの基本施策（※）をふまえ、映画制作を通じた多文化共生意識の醸成や、地域日本語教育の総合的な体制づくり、「みえ外国人相談サポートセンター（MieCo）」の相談体制の充実などについて、さまざまな主体と連携し、オール三重で取り組んでいきます。



- ※ 1 多文化共生に向けた知識や知恵の共有と人権意識の定着      2 外国人住民の安全で安心な生活環境づくり  
3 多文化共生社会づくりへの参画促進

## （新・みんつく）映画で知ろう！「みえで活躍する外国人住民」事業【9,800千円】

### ■ワークショップの開催

日本人と外国人住民が、共に参加するワークショップにおいて意見を交わし、映画の企画案を作成します。

### ■ドキュメンタリー映画の制作

企画案に基づき、ワークショップ参加者が中心となってドキュメンタリー映画を制作します。



### ■シンポジウムと上映会の開催

制作に関わった参加者も出演するシンポジウムを開催し、県民対象の上映会を行います。その後は、市町や県内小中高等学校等で上映会の開催を行います。

## 外国人住民の安全で安心な生活への支援事業【17,087千円】

### ■相談体制等の充実

・「みえ外国人相談サポートセンター（MieCo）」において、行政書士等の専門家による相談会の定期開催や相談員に対する研修などにより、相談体制を充実させます。



・医療通訳の普及に向けて、即戦力となる医療通訳人材の育成研修を実施するとともに、医療機関における電話通訳利用を促進します。

・災害時語学サポーター養成研修や多言語情報提供図上訓練を実施して、災害時における外国人住民への支援体制を整備します。

## （一部新）外国人住民に対する情報や学習機会の提供事業【15,064千円】

### ■総括コーディネーターの配置

「みえ外国人相談サポートセンター（MieCo）」に日本語教育に関する司令塔的役割を担う総括コーディネーターを配置します。

### ■推進計画の策定

地域における日本語教育の取組状況や学習者のニーズ、課題等を調査し、結果をふまえて、日本語教育の実施に関する推進計画を策定（令和3年3月策定予定）します。

### ■日本語教室の試行

日本語学習支援者等を育成する研修会を開催するとともに、企業と連携した日本語教室を試行的に開設します。



### ＜参考 主な関連事業＞

（一部新）外国人介護人材確保対策事業  
【15,259千円】＜医療保健部＞

外国人介護人材の福祉・介護現場における円滑な就労を図ります。

（新）外国人の受入環境整備促進等事業  
【5,829千円】＜雇用経済部＞

企業を対象にセミナーを開催し、適切な労働環境の確保を図るとともに、留学生等の外国人材が安心して県内企業へ就職できるよう、出会いの場を提供します。

（一部新）多文化共生社会のための外国人児童生徒教育推進事業【29,634千円】＜教育委員会＞

小中学校に翻訳等を行う外国人児童生徒巡回支援員3名を新たに派遣するとともに、夜間中学等に関する調査研究を進めます。

## 文化資源の活用と主な企画展等

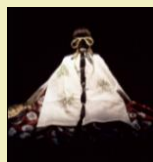
環境生活部  
文化振興課：224-2176

- ・東京 2020 オリンピック・パラリンピック等の機運を逃すことなく、文化資源を活用した観光誘客や地域づくりなどについて、さまざまな分野と連携して、三重県の魅力を発信していきます。
- ・歴史的資料として重要な公文書等（特定歴史公文書等）を適切に保存し、県民の皆さんの利用促進を図り、次世代へ引き継ぎます。
- ・各県立文化施設において、特色ある魅力的な企画展や公演会等を開催します。

### 文化資源を活用した新たな価値の創出

#### ○（新）みやこ斎宮を核とした観光コンテンツ拡充事業 【26,333 千円】

東京 2020 オリンピック・パラリンピック、三重とこわか国体・三重とこわか大会を見据え、地域や関係団体との連携のもと、斎宮の魅力を国内外へ継続的に発信し、訪日外国人も含めた来訪者の増加を図ります。



- ・発掘調査現場の撮影と情報発信（※令和3年度完成予定）
- ・斎宮教育プログラム
- ・史跡斎宮跡PRアニメ（多言語化）による情報発信



#### ○（一部新）文化活動連携事業 うち映画の偉人顕彰事業 【2,417 千円】

1964 年東京オリンピックの公式記録映画の総監督を務めた市川崑監督など、三重県ゆかりの映画の偉人の顕彰等を実施し、三重県の魅力を発信します。

### 特定歴史公文書等の保存・利用

#### ○（一部新）特定歴史公文書等保存・利用事業 【8,890 千円】

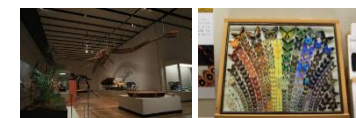
「三重県公文書等管理条例」に基づき、歴史的資料として重要な公文書等（特定歴史公文書等）を総合博物館で保存し、県民の皆さんの利用促進を図ります。

### 各県立文化施設の主な企画展・公演会等 ※展覧会名等は仮称

#### ○総合博物館展示等事業 【60,799 千円】



「名所発見、再発見！」展



「飛び込め！標本の世界」展

#### ○美術館展示等事業 【79,350 千円】



「宇田荻邨」展

《夕涼》  
京都国立近代  
美術館所蔵



「いわさき  
ちひろ」展

《子ども》  
ちひろ美術館所蔵

#### ○斎宮歴史博物館展示・普及事業 【10,330 千円】



斎宮跡発掘 50 周年記念特別展



「斎宮を見続けた近鉄電車」展

#### ○文化会館事業 【72,554 千円】



生誕 250 周年記念  
みえ音楽発信 vol.10  
「ことしはぜったい  
ベートーヴェン!!」

#### ○生涯学習センター事業 【9,701 千円】



三重のまなび  
講演会 2020  
「ヒロシです。」  
芸人・YouTuber  
ヒロシ

# 廃棄物総合対策の推進

環境生活部廃棄物対策局  
 1 廃棄物・リサイクル課 : 224-3310  
 2 廃棄物監視・指導課 : 224-2388  
 3 廃棄物適正処理プロジェクトチーム : 224-2483

## 1 廃棄物の3Rの推進

### プラスチックごみ対策

プラスチックによる海洋汚染問題を契機として、さらなるプラスチックごみ対策が必要であることから、3Rと適正処理の取組を推進します。

**(新) プラスチック対策等推進事業**  
 [16,793千円]

四日市地域をモデル地域として、多様な主体と連携した効果的な事業「みえプラスチックスマートプロジェクト」を総合的に展開します。



みえプラスチックスマート協議会の設置



みえプラスチックスマート県民大会開催



漁業系廃棄物の排出・処理実態調査

### 食品ロス削減

令和元年10月に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行され、食べ物を無駄にしない意識の醸成と定着や、廃棄することなくできるだけ食品として活用することが求められていることから、さらなる取組を推進します。

**(新・みんつく) 県民参加・体験型食品ロスゼロ啓発プロジェクト事業**  
 [7,355千円]

**県民参加・体験型啓発イベントの実施**  
 県民参加・体験型イベントを開催し、県民運動としての気運の醸成を図ります。



**(新) 食品ロス削減推進事業 [5,020千円]**

**食品ロス削減マッチングセミナー開催**  
 食品を提供できる企業とフードバンク団体等とのマッチングとネットワークの構築を促進するためセミナーを開催します。



### 廃棄物処理計画の策定

**産業廃棄物適正処理推進事業**  
 [20,031千円]※

※うち計画策定分

現行の「三重県廃棄物処理計画」の計画期間が令和2年度に満了するため、プラスチックごみ対策や食品ロス削減などの課題に対応していくとともに、SDGsの考え方を取り入れるなど社会情勢の変化をふまえて、新たな廃棄物処理計画（令和3年度～7年度）を策定します。

## 2 不法投棄を許さない社会づくりの推進

県民、事業者、市町など多様な主体と連携し、不法投棄等の未然防止や早期発見を図り、不法投棄を許さない社会づくりを推進します。

**不法投棄等の未然防止・早期発見推進事業**  
 [59,759千円]

### 多様な主体との連携

市町や事業者との協定締結、監視パトロール活動を実施する自治会との連携等による、幅広い監視体制を構築します。

### 建設系廃棄物対策

不法投棄案件の大半を占めている建設系廃棄物対策として、法令に基づく取組や監視指導を充実・強化します。



建設系廃棄物の不法投棄

## 3 行政代執行による環境修復

生活環境保全上の支障等のある事案について、産廃特措法による国の支援を得て、引き続き環境修復を進めます。

**環境修復事業 [1,629,708千円]**

### 四日市市大矢知・平津事案

西水路側の調整池、管理用道路、染み出し抑止工事を引き続き実施します。



西水路側の工事状況

### 桑名市源十郎新田事案

廃油回収処理を引き続き実施するとともに、PCBの高濃度汚染箇所の掘削除去を実施します。



廃油回収処理

### 桑名市五反田事案

地下水の揚水浄化対策を引き続き実施します。



水処理施設の外観



## その他の主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《政策名：防災・減災、国土強靱化》</p> <p>〈施策名：(111) 災害から地域を守る自助・共助の推進〉</p> <p>1 災害ボランティア支援等事業 <span style="float: right;">8,284 千円</span>  <b>【(11104) 災害ボランティアの活動環境の充実・強化】</b>            (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)            関係団体との連携を図り、「みえ災害ボランティア支援センター」やNPOによる円滑かつ効果的な活動が実施されるよう経費を支援するとともに、市町における受援体制が整備されるよう協働プラットフォーム構築のための実践的な訓練を行います。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (222-5981)</p>
<p>《政策名：暮らしの安全を守る》</p> <p>〈施策名：(142) 交通事故ゼロ、飲酒運転0（ゼロ）をめざす安全なまちづくり〉</p> <p>1 交通安全運動推進事業 <span style="float: right;">5,847 千円</span>  <b>【(14201) 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた教育・啓発の推進】</b>            (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2 交通安全対策費)            関係機関・団体と連携して、四季の交通安全運動をはじめ年間を通じて、ポスターの掲示や、チラシ・啓発物品の配布、ラジオスポット放送による広報啓発などの交通安全啓発活動を行い、交通事故防止を図ります。</p> <p>2 交通安全研修センター管理運営事業 <span style="float: right;">41,056 千円</span>  <b>【(14201) 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた教育・啓発の推進】</b>            (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2 交通安全対策費)            県交通安全研修センターにおいて、交通安全教育機器を活用し、幼児から高齢者までの幅広い県民を対象にした参加・体験・実践型の交通安全教育を効果的に実施するとともに、交通安全教育指導者の養成・資質向上に取り組みます。また、次期指定管理者の選定を行います。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2410)</p> <p>くらし・交通安全課 (224-2410)</p>
<p>〈施策名：(143) 消費生活の安全の確保〉</p> <p>1 消費者行政推進事業 <span style="float: right;">25,103 千円</span>  <b>【(14301) 自主的かつ合理的な消費活動への支援】</b>            (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7 消費生活事業費)            弁護士等の活用により県消費生活センターの専門性を確保するとともに、県、市町の相談員等を対象とした研修会を開催し、相談員の資質向上を図ります。また、消費生活相談員資格取得支援講座を開催し、相談員有資格者の増加を図ります。            市町における消費者行政の推進を図るための支援を行います。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2400)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>2 相談対応強化事業 23,577 千円  【(14302) 消費者被害の救済、適正な取引の確保】  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7 消費生活事業費)  県消費生活センターに消費生活相談員を配置するとともにその資質向上を図り、消費者からの相談に対して迅速かつ適切に対応します。また、多重債務に関する相談に対して関係機関と連携して、適切に対応します。</p>	<p>くらし・交通安全課  (224-2400)</p>
<p>3 消費者啓発事業 16,335 千円  【(14301) 自主的かつ合理的な消費活動への支援】  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7 消費生活事業費)  消費者トラブルの未然防止、拡大防止に向けて、若年者や高齢者をはじめとした幅広い世代を対象として消費生活出前講座等を開催するとともに、市町、消費者団体、事業者団体、関係機関、消費者啓発地域リーダー等の多様な主体と連携した啓発活動や、講演会、各種メディアの活用等により消費者啓発・消費者教育を実施します。</p>	<p>くらし・交通安全課  (224-2400)</p>
<p>4 事業者指導事業 5,782 千円  【(14302) 消費者被害の救済、適正な取引の確保】  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7 消費生活事業費)  事業者指導の実効性を高めるため、不当商取引指導専門員を配置するとともに、国、近隣県、警察、関係機関、関係部局等と連携して、悪質な取引や商品・サービスに係る不適正な表示について事業者の監視・指導を行います。また、適正な商取引や商品等の表示に向けた事業者の自主的な取組を支援します。</p>	<p>くらし・交通安全課  (224-2400)</p>
<p>《政策名：環境を守る》</p>	
<p>〈施策名：(151) 環境への負荷が少ない持続可能な社会づくり〉</p>	
<p>1 環境学習情報センター運営事業 40,905 千円  【(15101) 持続可能な社会を実現するための基盤づくり】  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1 環境総務費)  県環境学習情報センターを拠点として、環境講座や環境保全に関するイベントの開催等を通じて、環境教育・環境学習を進めるとともに、指導者の育成や情報提供等を行います。また、次期指定管理者の選定を行います。</p>	<p>地球温暖化対策課  (224-2366)</p>
<p>2 環境影響・公害審査事業 664 千円  【(15101) 持続可能な社会を実現するための基盤づくり】  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1 環境総務費)  環境に著しい影響を及ぼすおそれのある事業等について、事業者により適切な環境配慮が行われるよう、環境影響評価の取組を促進します。また、公害事前審査や公害紛争処理に係る制度を適切に運用します。</p>	<p>地球温暖化対策課  (224-2366)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>3 環境行動促進事業 <span style="float: right;">4,773 千円</span>  <b>【(15102) 地球温暖化対策の推進】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1 環境総務費)  「三重県地球温暖化防止活動推進センター」を拠点とした地球温暖化防止活動推進員による活動や、学校、企業と連携した啓発活動を通じて、家庭における温室効果ガスの排出削減に取り組みます。</p>	<p>地球温暖化対策課 (224-2368)</p>
<p>〈施策名：(152) 廃棄物総合対策の推進〉</p>	
<p>1 「ごみゼロ社会」実現推進事業 <span style="float: right;">24,779 千円</span>  <b>【(15201) ごみゼロ社会の実現】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費)  市町等が設置する一般廃棄物処理施設の円滑な整備および適正な維持管理を図るための技術的支援等を行い、廃棄物の適正処理を推進します。  また、RDF製造団体の新たなごみ処理体制への円滑な移行のために、ポストRDFに向けて必要となる施設整備等に対する支援を行います。</p>	<p>廃棄物・リサイクル課 (224-3310)</p>
<p>2 地域循環高度化促進事業 <span style="float: right;">26,183 千円</span>  <b>【(15202) 産業廃棄物の3Rの推進】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費)  地域において廃棄物を資源として最大限循環させる地域循環圏の形成に資する取組として、県内で排出された廃プラスチックを製品の製造等に活用できる企業等と結びつけるなど、マテリアルリサイクルを促進します。</p>	<p>廃棄物・リサイクル課 (224-3310)</p>
<p>3 災害廃棄物適正処理促進事業 <span style="float: right;">1,618 千円</span>  <b>【(15203) 廃棄物処理の安全・安心の確保】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費)  「三重県災害廃棄物処理計画」の実効性を高めるための図上演習、セミナー等を開催し、人材育成や関係機関との連携強化に取り組みます。</p>	<p>廃棄物・リサイクル課 (224-2385)</p>
<p>〈施策名：(154) 生活環境保全の確保〉</p>	
<p>1 大気テレメータ維持管理事業 <span style="float: right;">138,282 千円</span>  <b>【(15401) 大気環境の保全】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)  大気環境測定局の自動測定機器等の保守および更新を行い、大気汚染の状況をモニタリングするほか、排出ガス量が多い工場の常時監視をします。また、濃度上昇の際は予報等の発令を行い、大気環境の保全を図ります。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2380)</p>
<p>2 自動車NO<sub>x</sub>等対策推進事業 <span style="float: right;">6,147 千円</span>  <b>【(15401) 大気環境の保全】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)  NO<sub>x</sub>・PM法対策地域内において、自動車から排出される二酸化窒素および浮遊粒子状物質の排出量調査ならびに沿道のNO<sub>x</sub>調査を実施し、総量削減計画の進行管理等を行います。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2380)</p>



政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>3 騒音、振動、悪臭等対策事業 4,550 千円  <b>【(15401) 大気環境の保全】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)  「三重県生活環境の保全に関する条例」(騒音・振動)に基づき、工場・事業場に遵守指導を行います。また、悪臭防止法に基づき、町の区域において規制地域の指定および規制基準の検討を行います。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2380)</p>
<p>4 河川等公共用水域水質監視事業 34,083 千円  <b>【(15402) 水環境の保全】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)  公共用水域および地下水の水質常時監視を行うほか、伊勢湾に流入する汚濁負荷量(COD、窒素、りん)の総量規制に係る調査等を実施し、河川、海域等の水質保全を図ります。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2382)</p>
<p>5 浄化槽設置促進事業 137,481 千円  <b>【(15402) 水環境の保全】</b>  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)  市町が浄化槽を設置する事業および浄化槽設置者に補助を行う事業等に対し助成を行い、生活排水処理施設の整備率の向上および水環境の保全を図ります。</p>	<p>大気・水環境課 (224-3145)</p>
<p>《政策名：人権の尊重とダイバーシティ社会の推進》</p>	
<p>〈施策名：(211)人権が尊重される社会づくり〉</p>	
<p>1 人権施策総合推進事業 2,152 千円  <b>【(21101) 人権が尊重されるまちづくりと人権啓発の推進】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費)  人権が尊重される社会を実現していくため、令和元年度に策定する「第四次人権が尊重される三重をつくる行動プラン」に基づき、人権施策の進捗管理を行い、人権尊重の視点に立った行政を推進します。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>2 人権文化のまちづくり創造事業 815 千円  <b>【(21101) 人権が尊重されるまちづくりと人権啓発の推進】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費)  人権が尊重されるまちづくりの取組が県内全域において展開されるよう、地域の団体等が主体的に開催する研修会等への講師派遣による支援を行います。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>3 隣保館運営費等補助金 253,635 千円  <b>【(21101) 人権が尊重されるまちづくりと人権啓発の推進】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費)  市町が設置する隣保館において、相談事業、啓発および広報活動、地域交流などの隣保事業が推進されるよう支援します。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>4 人権啓発事業 19,878 千円  <b>【(21101) 人権が尊重されるまちづくりと人権啓発の推進】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費)  県民一人ひとりの人権意識の高揚を図るため、講演会等の開催やスポーツ組織との連携による啓発等を行うとともに、地域の実情に応じた啓発活動を展開することができるよう、市町の取組に対する支援を行います。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>5 地域人権相談支援事業 243 千円  <b>【(21103) 人権擁護の推進】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費)  人権に関する相談に的確に対応することができるよう、人権に関わる県・市町・NPOの相談員等を対象とした講座を開催し、資質向上を支援します。また、相談員等の交流会を開催し、情報共有や意見交換を行うことにより、連携の強化を図っていきます。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>〈施策名：(212) あらゆる分野における女性活躍とダイバーシティの推進〉</p>	
<p>1 男女共同参画連絡調整事業 3,369 千円  <b>【(21201) 男女共同参画の推進】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)  男女共同参画社会の実現に向けて、県男女共同参画審議会による外部評価を実施し、施策の総合的な推進につなげるとともに、「第3次三重県男女共同参画基本計画」を策定します。また、市町に対しては、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく推進計画の策定等の取組が進むよう、働きかけや支援を行います。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (224-2225)</p>
<p>2 男女共同参画センター事業 8,588 千円  <b>【(21201) 男女共同参画の推進】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)  県男女共同参画センター「フレンテみえ」において、フォーラムやセミナー等による参画・研修機会の提供や人材育成、情報誌等による情報発信、電話相談や調査研究事業等を実施し、男女共同参画意識の普及を図ります。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (224-2225)</p>
<p>3 性犯罪・性暴力被害者支援事業 10,788 千円  <b>【(21201) 男女共同参画の推進】</b>  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)  性犯罪・性暴力被害に遭われた方が安心して相談できるよう、「みえ性暴力被害者支援センター よりこ」において、引き続き、電話相談・面接相談・付き添い支援や医療機関の紹介等に取り組むとともに、関係機関・団体と連携しながら、被害者の負担軽減・心身の早期回復を図ります。また、相談体制の充実強化や、認知度向上のための広報啓発を行います。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2664)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>4 (一部新)みえの輝く女子プロジェクト事業 3,939 千円  【(21202) 職業生活における女性活躍の推進】  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)  女性が活躍できる環境整備に向けて、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の改正をふまえ、中小企業等における一般事業主行動計画の策定支援や、企業等を対象とした講演会・交流会など、「女性の活躍推進三重県会議」の取組を進めるとともに、引き続き同会議への加入促進に取り組みます。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (224-2225)</p>
<p>5 広げようダイバーシティみえ推進事業 4,530 千円  【(21203) ダイバーシティ推進の気運醸成】  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)  ダイバーシティみえ推進方針に基づき、県民の皆さんのダイバーシティに係る理解や行動につながるよう、ダイバーシティをテーマとしたワークショップの実施や高等教育機関との連携による講座を開催します。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (224-2755)</p>
<p>6 (新) L G B T等相談事業 2,992 千円  &lt;事業実施期間：令和2年度～令和4年度&gt;  【(21203) ダイバーシティ推進の気運醸成】  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)  L G B Tをはじめ多様な性的指向や性自認に関する県民の皆さんの悩みなどへの相談対応の充実を図っていくために、相談人材の育成研修等に取り組みます。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (224-2755)</p>
<p>《政策名：学びの充実》</p>	
<p>〈施策名：(225) 地域との協働と信頼される学校づくり〉</p>	
<p>1 私立高等学校等振興補助金 4,877,407 千円  【(22504) 私学教育の振興】  (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1 私学振興費)  公教育の一翼を担う私立学校(小学校・中学校・中等教育学校・高等学校)において、建学の精神に基づく個性豊かで多様な教育が推進されるよう経常的経費への支援を行います。また、私立高等学校における若者の県内定着につながる取組に対して支援します。</p>	<p>私学課 (224-2161)</p>
<p>〈施策名：(227) 文化と生涯学習の振興〉</p>	
<p>1 文化交流機能強化事業 3,129 千円  【(22701) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 3 文化振興費)  文化交流ゾーンが三重の文化振興・生涯学習・人材育成・地域づくりに一層貢献する「学び・体験・交流の場」となるよう、「文化交流ゾーン連携・経営推進会議」を活用しながら、利用者の増加に向けたゾーン全体の情報発信や各施設の独自性を生かした中長期的な連携事業の展開に取り組みます。</p>	<p>文化振興課 (224-2233)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>2 豊かな体験活動推進事業 6,997 千円  【(22701) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 3 文化振興費)  次代を担う子どもたちの感性を育み、本県の文化の継承、発展につなげるため、芸術家を学校に派遣するなど、本物の文化を体験・体感する機会を提供します。</p>	文化振興課 (224-2233)
<p>3 総合文化センター管理運営事業 699,307 千円  【(22701) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 8 総合文化センター費)  総合文化センター利用者が快適かつ安全に利用できるよう、管理運営を行い、指定管理者制度のもと県民の芸術文化活動および生涯学習活動ならびに男女共同参画活動を支援する体制を整備します。</p>	文化振興課 (224-2233)
<p>4 (一部新) 図書館管理運営事業 156,926 千円  【(22703) 学びとその成果を生かす場の充実】  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 8 総合文化センター費)  市町立図書館等と構築した図書館総合情報ネットワークや図書の相互貸借に係る物流ネットワークを適切に運用するとともに、図書館職員向けの研修会の開催や市町立図書館等に対して先進的な取組事例を紹介するなどの支援を行います。</p>	文化振興課 (224-2233)
<p>《政策名：希望がかなう少子化対策の推進》</p>	
<p>〈施策名：(233) 子育て支援と幼児教育・保育の充実〉</p>	
<p>1 (一部新) 私立高等学校等就学支援金交付事業 2,513,460 千円  【(23303) 子どもの貧困対策の推進】  (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1 私学振興費)  私立学校に通う子どもたちが安心して学べるよう、就学支援金等の支給を行うことにより、保護者等の経済的負担の軽減を図ります。</p>	私学課 (224-2161)
<p>2 (新) 私立専門学校授業料等減免補助金 277,500 千円  &lt;事業実施期間：令和2年度～令和4年度&gt;  【(23303) 子どもの貧困対策の推進】  (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1 私学振興費)  真に支援の必要な生徒が私立専門学校で学べるよう、授業料の減免を行う学校法人等に助成を行うことにより、修学に係る経済的負担の軽減を図ります。</p>	私学課 (224-2161)

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《政策名：安心と活力を生み出す基盤》</p> <p>〈施策名：(354) 水資源の確保と土地の計画的な利用〉</p> <p>1 水道事業等指導事業 5,492 千円  【(35401) 水資源の確保と水の安全・安定供給】  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)  水道事業認可、水質検査精度管理事業、水道事業者への立入検査および交付金事業に係る指導監督を行うことで、安全・安心な水の安定供給を図ります。また、水道法改正に対応するよう水道基盤強化に向けた取組を進めます。</p> <p>2 生活基盤施設耐震化等補助金 1,479,198 千円  【(35401) 水資源の確保と水の安全・安定供給】  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)  水道事業等を行う市町等に対し国交付金を財源とした助成を行い、水道施設の耐震化や老朽化対策および水道事業の広域化の取組を支援します。</p> <p>3 水道事業会計支出金 689,154 千円  【(35401) 水資源の確保と水の安全・安定供給】  (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)  水道広域化施設等に対し、一般会計から水道事業会計に出資・補助を行い、地方公営企業の経営健全化を促進し、その経営基盤の強化を図ります。</p>	<p>大気・水環境課 (224-3145)</p> <p>大気・水環境課 (224-3145)</p> <p>大気・水環境課 (224-3145)</p>
<p>《行政運営の取組》</p> <p>〈行政運営名：(1)「みえ県民カビジョン」の推進〉</p> <p>1 NPO活動支援推進事業 5,622 千円  【(40103) 県民の社会参画の促進】  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)  NPO法に基づく認証・認定事務、設立手続きや会計実務等に係る周知・相談・助言等を実施します。</p> <p>2 みえ県民交流センター指定管理事業 31,104 千円  【(40103) 県民の社会参画の促進】  (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)  市民活動・NPOに関する情報発信、NPOや中間支援組織の基盤・機能強化に資する講座の開催、「みえ県民交流センター」の適切な管理・運営を実施します。</p>	<p>ダイバーシティ社会推進課 (222-5981)</p> <p>ダイバーシティ社会推進課 (222-5981)</p>